

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害時には同一敷地内にある、有料老人ホームと連携が取れるようにしているが、地域との連携は不足している。	地域との協力体制を深める。	運営推進会議の場にて、ホームの災害時避難計画・実績について地域の方々(民生委員)に報告する。	9ヶ月
2	35	重度化した場合や終末期についての知識や経験が不足している。	重度化した場合や終末期についての理解を深める。	ターミナルケアに関する研修を行う。	12ヶ月
3	51	計画をしていた外出支援が様々な要因で実施する機会が減った。	昨年度よりも外出支援の実績を増やす。	計画の際にいくつかの代案を考えておく。予備日を作る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。